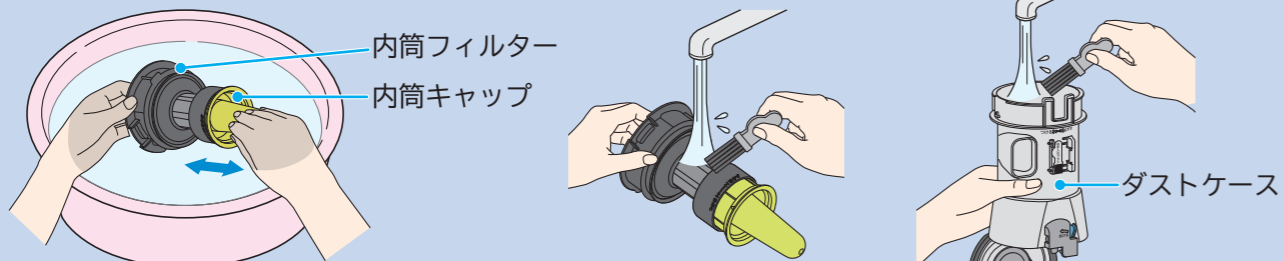


2

内筒フィルター・ダストケースを水洗いする

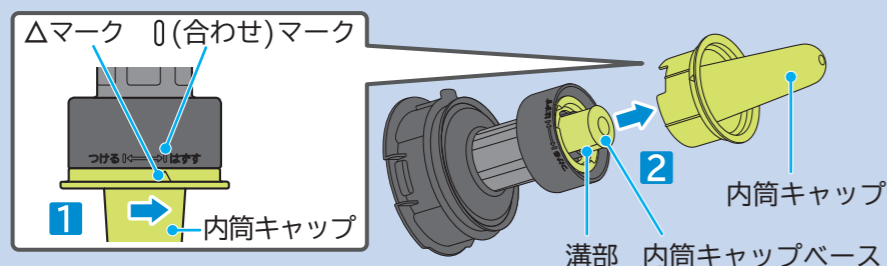


内筒キャップを矢印の方向に10回程度動かして水洗いしてください。

内筒キャップを取り外してお手入れする場合

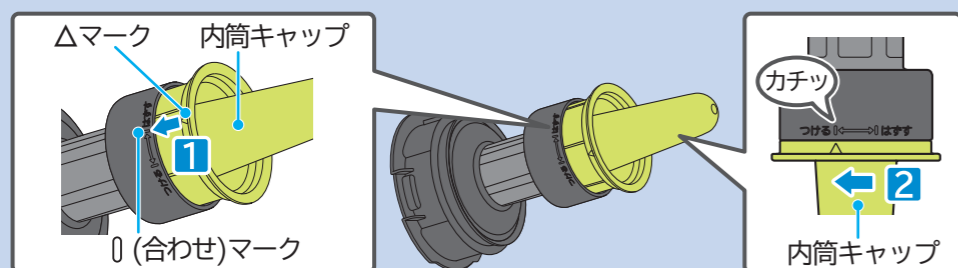
■取り外しかた

- 1 内筒キャップを回し、△マークを「はずす」の〇(合わせ)マークに合わせる
- 2 内筒キャップを矢印方向に引き抜く



■取り付けかた

- 1 内筒キャップの△マークを「はずす」の〇(合わせ)マークに合わせる
- 2 内筒キャップを押しつけながら、「つける」の〇(合わせ)マーク方向に「カチッ」と音がするまで回す

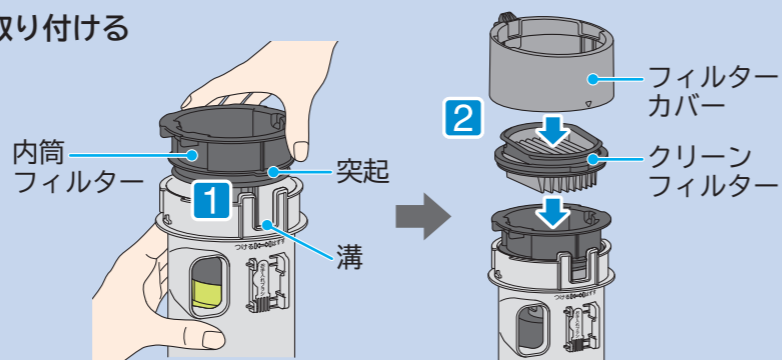


- お願い**
- 溝部にゴミがたまっている場合は、ゴミを水で流してください。
 - 内筒キャップは取り付けて運転してください。
内筒キャップベース内にゴミがたまり、故障の原因となります。

3

よく乾かしてから、内筒フィルターを取り付ける

- 1 内筒フィルターの突起をダストケースの溝に合わせる
- 2 クリーンフィルター、フィルターカバーを取り付ける



故障かなと思ったら

修理を依頼される前に、「取扱説明書」の「故障かなと思ったら」をもう一度ご確認ください。

日立 充電式 掃除機 PV-BC500

カンタンお手入れガイド

詳しくは「取扱説明書」
をご覧ください。

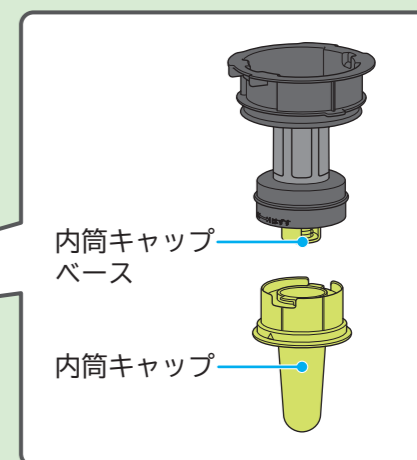
サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらぬ」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。

「ダストケース」の構成

■ダストケース



■内筒フィルター



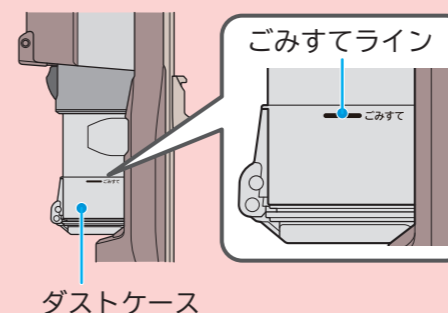
お手入れブラシは、矢印の方向に取り外してください。



ごみすてラインの確認のしかた

お掃除が終わったら運転を止め、「ごみすてライン」を確認してください。

■ダストケース内のごみが「ごみすてライン」を超えていないか確認する



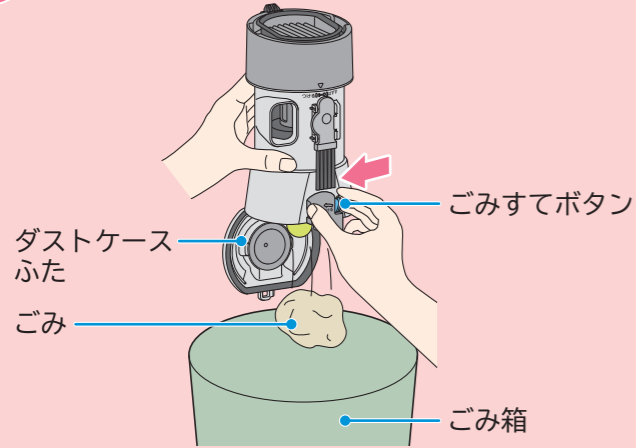
- ダストケースのごみ捨ての際は、**1**「ダストケース」と**2**「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。→(P.2、3)
- 内筒フィルターにごみが巻き付いて取れない場合は、内筒フィルターを取り外してお手入れしてください。→(P.3、4)

ごみの捨てかた

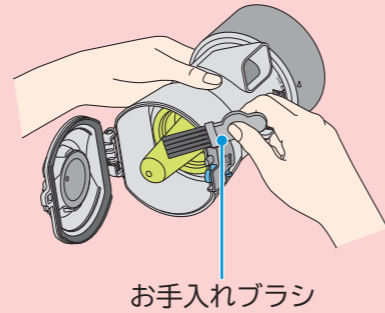
ダストケースのごみは、「ごみすてライン」を超える前に捨ててください。

1 「ダストケース」のごみを捨てる

1 ダストケースふたを下方に向けて、ごみすてボタンを押します。



2 付属のお手入れブラシで、ごみやほこりを取り除く

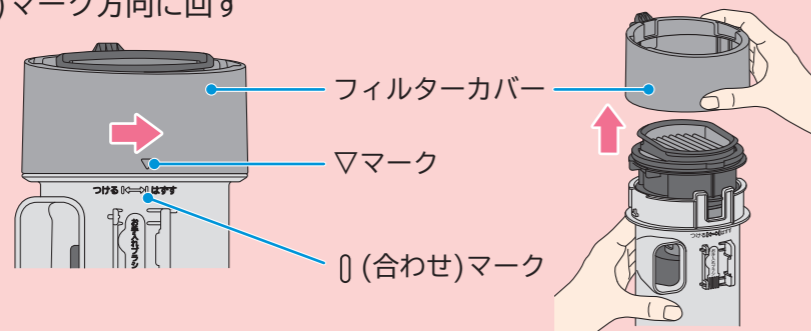


2 「クリーンフィルター」のごみを捨てる

1 フィルターカバーを取り外す

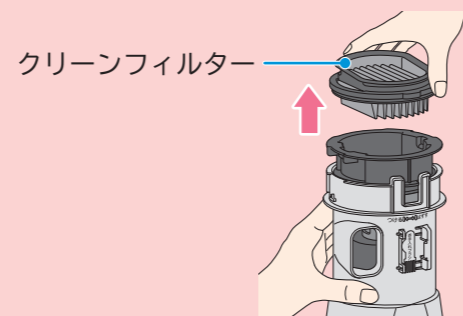
1 フィルターカバーの▽マークを「はずす」の□(合わせ)マーク方向に回す

2 フィルターカバーを真つすぐ上に持ち上げる



お願い フィルターカバーを強く握らないでください。変形、破損の原因となります。

2 クリーンフィルターを取り外す



3 付着したごみを取り除く

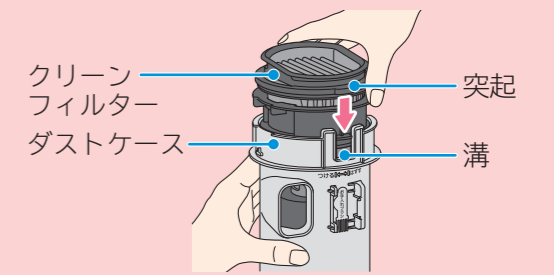
クリーンフィルターの表面に付着したごみを、お手入れブラシで取り除く



お願い ごみを取り除くときは、クリーンフィルターを床面などでたたかないでください。破損の原因となります。

4 クリーンフィルターを取り付ける

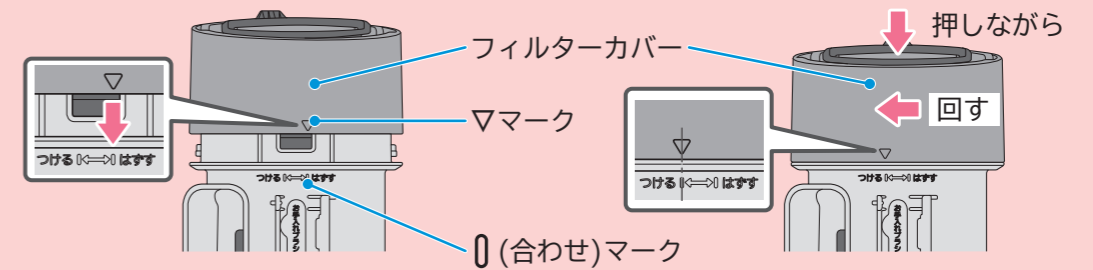
クリーンフィルターの突起を、ダストケースの溝に合わせ、取り付けてください。



5 フィルターカバーを取り付ける

1 フィルターカバーの▽マークを「はずす」の□(合わせ)マークに合わせる

2 フィルターカバーを押しながら「つける」の□(合わせ)マーク方向に回す



お願い 内筒フィルターとクリーンフィルターと一緒に押し込んでください。

お手入れのしかた

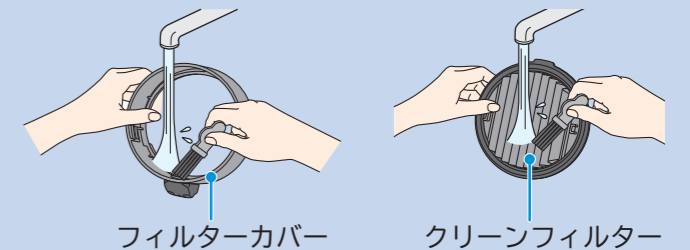
- サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらぬ」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくために、こまめなフィルターのお手入れをおすすめします。
- 水洗い後は、自然乾燥させてから本体に取り付けてください。クリーンフィルターの乾燥には約24時間必要です。(乾燥時間は環境や季節によって異なります)

お願い ●付着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
●付属の「お手入れブラシ」以外のブラシは使用しないでください。

1 「フィルターカバー」・「クリーンフィルター」を水洗いする

お手入れブラシで水洗いする

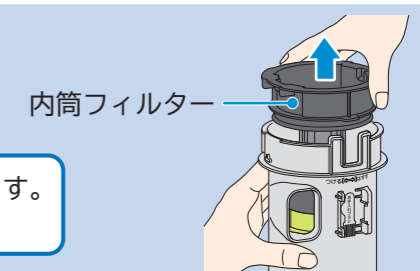
- クリーンフィルターのひだの奥にたまったごみを水で流してください。
- 十分に自然乾燥してください。(乾燥時間は環境や季節によって異なります)
- 取り外した逆の手順で取り付けてください。



注意 けがのおそれあり
ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。注意してお手入れしてください。

2 「内筒フィルター」を水洗いする

1 内筒フィルターをまっすぐ上に引き上げる



お願い 引き上げる時にごみがおぼれる場合があります。新聞紙などの上で外してください。